

# 国民健康保険特別会計

1項 総務管理費  
1目 一般管理費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 一般管理事務費</b>			<b>293,246,062</b>
<b>01 職員人件費</b>	02 給料	118,160,871	一般職給 118,160,871
予算現額 260,830,000	03 職員手当等	70,881,874	扶養手当 1,986,500
当初予算額 283,930,000			地域手当 7,208,796
補正予算額 △23,100,000			住居手当 2,617,500
繰越予算額 0			通勤手当 2,758,040
支出済額 252,937,029			特殊勤務手当 769,825
翌年度繰越額 0			超過勤務手当 9,889,123
不用額 7,892,971			休日給 0
			管理職手当 1,320,000
			期末手当 29,182,512
			勤勉手当 15,149,578
	04 共済費	37,888,079	職員共済組合負担金 37,888,079
	19 負担金補助及び交付金	26,006,205	総合事務組合退職手当負担金 26,006,205
<b>02 一般事務経費</b>	04 共済費	1,431,641	社会保険料 1,431,641
予算現額 42,716,000	07 賃金	9,661,793	臨時職員賃金 9,661,793
当初予算額 39,530,000			08 報償費
補正予算額 1,100,000	09 旅費	65,690	普通旅費 65,690
繰越予算額 0			特別旅費 0
流用額 2,086,000	11 需用費	4,155,826	消耗品費 2,534,049
支出済額 40,309,033			食糧費 0
翌年度繰越額 0			印刷製本費 1,621,777
不用額 2,406,967	12 役務費	24,827,269	通信運搬費 24,095,796
			手数料 731,473
	13 委託料	126,630	自動窓口受付機保守管理委託料 126,630
	14 使用料及び賃借料	40,184	有料道路通行料等 4,400
			自動窓口受付機借上料 35,784

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>10,299,938</b>	
	1,739,129	【国民健康保険課】
	5,348,126	職員人件費 32人分
	711,921	
	93,795	
	68,359	【国民健康保険課】
	838,207	国民健康保険事務に係る共通事務経費等
	10,000	
	64,310	
	854,174	
	558,731	
	3,370	
	9,816	

1 項 総務管理費  
1 目 一般管理費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>002 保険事務費</b>			<b>90,287,809</b>
<b>01 レセプト点検事務費</b>	04 共済費	265,215	社会保険料 265,215
予算現額 5,500,000	07 賃金	4,546,076	臨時職員賃金 4,546,076
当初予算額 5,500,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 4,811,291			
翌年度繰越額 0			
不用額 688,709			
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	85,476,518	国保資格・給付業務電算委託料 35,245,784
予算現額 89,914,000			住民情報オンライン委託料 7,707,000
当初予算額 92,000,000			共同電算処理委託料 42,206,240
補正予算額 0			国保オンラインシステム保守管理委託料 317,494
繰越予算額 0			
流用額 △2,086,000			
支出済額 85,476,518			
翌年度繰越額 0			
不用額 4,437,482			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>5,126,191</b>	
	34,785	【国民健康保険課】 医療事務経験者等を臨時職員として雇用し、診療報酬明細書（レセプト）の点検を実施して、医療費の適正化を図った。 1 再審査申出件数 3,074件
	653,924	
	4,437,482	【国民健康保険課】 国民健康保険の資格及び給付に係る業務を電算処理し、事務の効率化を図った。 また、医療保険制度改革に伴う電算システムの改修を行った。 1 被保険者数 95,657人 2 世帯数 55,182世帯 (平成25年3月末現在)

1 項 総務管理費  
2 目 連合会負担金

<b>001 連合会負担金</b>			<b>4,988,750</b>
<b>01 連合会負担金</b>	19 負担金補助 及び交付金	4,988,750	国保団体連合会負担金 4,988,750
予算現額 5,100,000			
当初予算額 5,100,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 4,988,750			
翌年度繰越額 0			
不用額 111,250			

	<b>111,250</b>	
	111,250	【国民健康保険課】 埼玉県国民健康保険団体連合会は、国民健康保険法第83条の規定により国民健康保険事業の目的を達成するため設立された団体であり、県内の全市町村が加入し、被保険者数に応じてその運営経費を負担した。

1款 総務費

2項 徴税費  
1目 賦課徴収費

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 賦課徴収事務費</b>			<b>157,370,544</b>
<b>01 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費 0
予算現額 49,758,000			
当初予算額 49,758,000	09 旅費	51,020	普通旅費 51,020
補正予算額 0			
繰越予算額 0	11 需用費	6,131,432	消耗品費 249,252 燃料費 34,461 食糧費 0 印刷製本費 5,762,666 修繕料 85,053
支出済額 40,780,235			
翌年度繰越額 0			
不用額 8,977,765			
	12 役務費	34,590,183	通信運搬費 22,712,188 手数料 11,844,429 自動車損害保険料 33,566
	27 公課費	7,600	自動車重量税 7,600
<b>02 国保推進員費</b>	04 共済費	5,952,515	社会保険料 5,952,515
予算現額 48,700,000			
当初予算額 48,700,000	07 賃金	41,041,594	臨時職員賃金 41,041,594
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 46,994,109			
翌年度繰越額 0			
不用額 1,705,891			
<b>03 電算処理事務費</b>	13 委託料	69,596,200	国保税電算委託料 69,596,200
予算現額 70,000,000			
当初予算額 70,000,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 69,596,200			
翌年度繰越額 0			
不用額 403,800			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>11,087,456</b>	
	10,000	【国民健康保険課】 賦課徴収事務に係る共事事務経費等
	28,980	
	1,688,568	
	7,249,817	
	400	
	347,485	【国民健康保険課】
	1,358,406	国民健康保険税の収入確保を図るため、国保推進員として非常勤職員を雇用し、徴収計画に基づく臨宅催告等により納税を促進した。 1 平日臨宅催告 2 休日臨宅催告（毎月第1・第3日曜日） 3 夜間電話催告（月2回）
	403,800	【国民健康保険課】 国民健康保険税の賦課徴収に係る業務等を電算処理し、事務の効率化を図った。

3項 運営協議会費  
1目 運営協議会費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 運営協議会費</b>			<b>472,015</b>
<b>01 運営協議会費</b>	01 報酬	176,000	委員報酬 176,000
予算現額 940,000	09 旅費	90,300	費用弁償 90,300
当初予算額 940,000			普通旅費 0
補正予算額 0			特別旅費 0
繰越予算額 0			
支出済額 472,015	10 交際費	0	会長交際費 0
翌年度繰越額 0	11 需用費	13,720	消耗品費 9,980
不用額 467,985			食糧費 3,740
	13 委託料	63,945	会議録作成委託料 63,945
	19 負担金補助 及び交付金	128,050	国保協議会負担金 128,050 研修会等負担金 0

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>467,985</b>	
	174,000	【国民健康保険課】 国民健康保険事業の運営の適正化を図るため、国民健康保険法第11条に基づき、被保険者代表(公募)、保険医・保険薬剤師代表、公益代表、被用者保険等代表の4者21人で構成する国民健康保険の運営協議会を開催した。 1 開催数 2回
	109,700	
	20,000	
	6,280	
	56,055	
	101,950	

1項 療養諸費  
1目 一般被保険者療養給付費

<b>001 一般被保険者療養給付費</b>			<b>18,660,275,567</b>
<b>01 一般被保険者療養給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	18,660,275,567	療養給付費 18,660,275,567
予算現額 19,000,000,000			
当初予算額 17,000,000,000			
補正予算額 2,000,000,000			
繰越予算額 0			
支出済額 18,660,275,567			
翌年度繰越額 0			
不用額 339,724,433			

	<b>339,724,433</b>	
	339,724,433	【国民健康保険課】 一般被保険者(退職被保険者等を除く国民健康保険加入者)が、保険医療機関等で診療を受けた場合、その医療費の原則7割を医療機関を通じて負担(給付)した。 1 一般被保険者数 91,344人(被保険者全体の95.50%) (平成25年3月末現在) 2 給付件数 1,356,820件

1項 療養諸費  
2目 退職被保険者等療養給付費

<b>001 退職被保険者等療養給付費</b>			<b>1,199,673,202</b>
<b>01 退職被保険者等療養給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	1,199,673,202	療養給付費 1,199,673,202
予算現額 1,230,000,000			
当初予算額 1,130,000,000			
補正予算額 100,000,000			
繰越予算額 0			
支出済額 1,199,673,202			
翌年度繰越額 0			
不用額 30,326,798			

	<b>30,326,798</b>	
	30,326,798	【国民健康保険課】 退職被保険者等(国民健康保険に加入している被用者年金等の受給者本人及び被扶養者)が、保険医療機関等で診療を受けた場合、その医療費の原則7割を医療機関を通じて負担(給付)した。 なお、医療費は退職被保険者等の一部負担金、退職被保険者等の納める国民健康保険税、被用者保険から交付される療養給付費等交付金で賄われた。 1 退職被保険者等数 4,313人(被保険者全体の4.50%) (平成25年3月末現在) 2 給付件数 85,760件

1款 総務費 2款 保険給付費

1 項 療養諸費  
3 目 一般被保険者療養費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 一般被保険者療養費</b>			<b>460,869,252</b>
<b>01 一般被保険者療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	460,869,252	療養費 460,869,252
予算現額			476,000,000
当初予算額			463,000,000
補正予算額			13,000,000
繰越予算額			0
支出済額			460,869,252
翌年度繰越額			0
不用額			15,130,748

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要										
	<b>15,130,748</b>											
	15,130,748	<b>【国民健康保険課】</b> 一般被保険者がやむを得ない理由により自費で診療を受けた場合（海外で受けた場合も含む）、医師が必要と認めた装具代、輸血の生血代、骨折・捻挫などで柔道整復師の施術を受けた場合、医師が必要と認めたマッサージ・はり・きゅう・あんまの費用を患者の一部負担金を除いて給付した。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 一般診療</td> <td style="text-align: right;">747件</td> </tr> <tr> <td>2 補装具</td> <td style="text-align: right;">573件</td> </tr> <tr> <td>3 柔道整復</td> <td style="text-align: right;">50,951件</td> </tr> <tr> <td>4 はり・きゅう・あんま</td> <td style="text-align: right;">1,854件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">54,125件</td> </tr> </table>	1 一般診療	747件	2 補装具	573件	3 柔道整復	50,951件	4 はり・きゅう・あんま	1,854件	合計	54,125件
1 一般診療	747件											
2 補装具	573件											
3 柔道整復	50,951件											
4 はり・きゅう・あんま	1,854件											
合計	54,125件											

1 項 療養諸費  
4 目 退職被保険者等療養費

<b>001 退職被保険者等療養費</b>			<b>23,096,404</b>
<b>01 退職被保険者等療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	23,096,404	療養費 23,096,404
予算現額			24,000,000
当初予算額			23,000,000
補正予算額			1,000,000
繰越予算額			0
支出済額			23,096,404
翌年度繰越額			0
不用額			903,596

	<b>903,596</b>											
	903,596	<b>【国民健康保険課】</b> 退職被保険者等がやむを得ない理由により自費で診療を受けた場合（海外で受けた場合も含む）、医師が必要と認めた装具代、輸血の生血代、骨折・捻挫などで柔道整復師の施術を受けた場合、医師が必要と認めたマッサージ・はり・きゅう・あんまの費用を患者の一部負担金を除いて給付した。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 一般診療</td> <td style="text-align: right;">44件</td> </tr> <tr> <td>2 補装具</td> <td style="text-align: right;">37件</td> </tr> <tr> <td>3 柔道整復</td> <td style="text-align: right;">2,620件</td> </tr> <tr> <td>4 はり・きゅう・あんま</td> <td style="text-align: right;">197件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">2,898件</td> </tr> </table>	1 一般診療	44件	2 補装具	37件	3 柔道整復	2,620件	4 はり・きゅう・あんま	197件	合計	2,898件
1 一般診療	44件											
2 補装具	37件											
3 柔道整復	2,620件											
4 はり・きゅう・あんま	197件											
合計	2,898件											

1 項 療養諸費  
5 目 審査支払手数料

<b>001 審査委託事業</b>			<b>57,857,521</b>
<b>01 審査委託事業</b>	13 委託料	57,857,521	審査委託料 56,873,296
予算現額			59,000,000
当初予算額			58,000,000
補正予算額			1,000,000
繰越予算額			0
支出済額			57,857,521
翌年度繰越額			0
不用額			1,142,479
			レセプト電算処理システム委託料 984,225

	<b>1,142,479</b>											
	1,142,479	<b>【国民健康保険課】</b> 国民健康保険法第45条の規定により保険医療機関等から請求を受けた診療報酬明細書（レセプト）の審査及び支払を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 一般被保険者療養給付費分</td> <td style="text-align: right;">1,373,054件</td> </tr> <tr> <td>2 退職被保険者等療養給付費分</td> <td style="text-align: right;">74,345件</td> </tr> <tr> <td>3 一般被保険者療養費分</td> <td style="text-align: right;">54,554件</td> </tr> <tr> <td>4 退職被保険者等療養費分</td> <td style="text-align: right;">2,632件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">1,504,585件</td> </tr> </table>	1 一般被保険者療養給付費分	1,373,054件	2 退職被保険者等療養給付費分	74,345件	3 一般被保険者療養費分	54,554件	4 退職被保険者等療養費分	2,632件	合計	1,504,585件
1 一般被保険者療養給付費分	1,373,054件											
2 退職被保険者等療養給付費分	74,345件											
3 一般被保険者療養費分	54,554件											
4 退職被保険者等療養費分	2,632件											
合計	1,504,585件											

2款 保険給付費

2項 高額療養費

1目 一般被保険者高額療養費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 一般被保険者高額療養費</b>			<b>2,111,977,127</b>
<b>01 一般被保険者高額療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	2,111,977,127	高額療養費 2,111,977,127
予算現額	2,150,000,000		
当初予算額	1,750,000,000		
補正予算額	400,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	2,111,977,127		
翌年度繰越額	0		
不用額	38,022,873		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>38,022,873</b>	
	38,022,873	<b>【国民健康保険課】</b> 一般被保険者の医療費の自己負担を軽減するため、所得や年齢に応じて定める限度額を超えて支払った医療費を給付した。 1 給付件数 35,378件

2項 高額療養費

2目 退職被保険者等高額療養費

<b>001 退職被保険者等高額療養費</b>			<b>159,093,603</b>
<b>01 退職被保険者等高額療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	159,093,603	高額療養費 159,093,603
予算現額	170,000,000		
当初予算額	170,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	159,093,603		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,906,397		

	<b>10,906,397</b>	
	10,906,397	<b>【国民健康保険課】</b> 退職被保険者等の医療費の自己負担を軽減するため、所得や年齢に応じて定める限度額を超えて支払った医療費を給付した。 1 給付件数 1,630件

2項 高額療養費

3目 一般被保険者高額介護合算療養費

<b>001 一般被保険者高額介護合算療養費</b>			<b>1,112,163</b>
<b>01 一般被保険者高額介護合算療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	1,112,163	高額介護合算療養費 1,112,163
予算現額	5,000,000		
当初予算額	5,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	1,112,163		
翌年度繰越額	0		
不用額	3,887,837		

	<b>3,887,837</b>	
	3,887,837	<b>【国民健康保険課】</b> 一般被保険者の世帯において、医療保険と介護保険の自己負担の年間合計額が所得や年齢に応じて定める限度額を超えた場合、その超えた額を給付した。 1 給付件数 37件

2項 高額療養費

4目 退職被保険者等高額介護合算療養費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 退職被保険者等高額介護合算療養費</b>			<b>0</b>
<b>01 退職被保険者等高額介護合算療養費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	高額介護合算療養費 0
予算現額	500,000		
当初予算額	500,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	500,000		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>500,000</b>	
	500,000	【国民健康保険課】 退職被保険者等の世帯において、医療保険と介護保険の自己負担の年間合計額が所得や年齢に応じて定める限度額を超えた場合、その超えた額を給付するが該当事例なしのため未執行となった。

3項 移送費

1目 一般被保険者移送費

<b>001 一般被保険者移送費</b>			<b>18,620</b>
<b>01 一般被保険者移送費</b>	19 負担金補助 及び交付金	18,620	移送費 18,620
予算現額	200,000		
当初予算額	200,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	18,620		
翌年度繰越額	0		
不用額	181,380		

	<b>181,380</b>	
	181,380	【国民健康保険課】 負傷・疾病などにより移動が困難な一般被保険者が、医師の指示により緊急に入院又は転院する必要があるため移送された場合、移送に要した費用を給付した。 1 給付件数 1件

3項 移送費

2目 退職被保険者等移送費

<b>001 退職被保険者等移送費</b>			<b>0</b>
<b>01 退職被保険者等移送費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	移送費 0
予算現額	200,000		
当初予算額	200,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	200,000		

	<b>200,000</b>	
	200,000	【国民健康保険課】 負傷・疾病などにより移動が困難な退職被保険者等が、医師の指示により緊急に入院又は転院する必要があるため移送された場合、移送に要した費用を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。



4項 出産育児諸費  
1目 出産育児一時金

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 出産育児一時金</b>			<b>200,004,498</b>
<b>01 出産育児一時金</b>	19 負担金補助 及び交付金	200,004,498	出産育児一時金 200,004,498
予算現額			200,005,000
当初予算額			200,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
流用額			5,000
支出済額			200,004,498
翌年度繰越額			0
不用額			502

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	502	
	502	【国民健康保険課】 被保険者が出産した場合、世帯主に対して、出産育児一時金を給付した。 1 支給件数 477件

4項 出産育児諸費  
2目 支払手数料

<b>001 支払業務委託事業</b>			<b>88,410</b>
<b>01 支払業務委託事業</b>	13 委託料	88,410	支払業務委託料 88,410
予算現額			145,000
当初予算額			150,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
流用額			△5,000
支出済額			88,410
翌年度繰越額			0
不用額			56,590

	56,590	
	56,590	【国民健康保険課】 出産育児一時金の医療機関等への直接支払いを、埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した。

5項 葬祭諸費  
1目 葬祭費

<b>001 葬祭費</b>			<b>27,200,000</b>
<b>01 葬祭費</b>	19 負担金補助 及び交付金	27,200,000	葬祭費 27,200,000
予算現額			30,000,000
当初予算額			30,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			27,200,000
翌年度繰越額			0
不用額			2,800,000

	2,800,000	
	2,800,000	【国民健康保険課】 被保険者が死亡した際、その葬儀を行った方に対して、葬祭費を給付した。 1 支給件数 544件

2款 保険給付費

1 項 後期高齢者支援金  
1 目 後期高齢者支援金

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 後期高齢者支援金</b>			<b>4,836,228,944</b>
<b>01 後期高齢者支援金</b>	19 負担金補助 及び交付金	4,836,228,944	後期高齢者支援金 4,836,228,944
予算現額			4,837,000,000
当初予算額			4,950,000,000
補正予算額			△113,000,000
繰越予算額			0
支出済額			4,836,228,944
翌年度繰越額			0
不用額			771,056

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>771,056</b>	
	771,056	【国民健康保険課】 後期高齢者医療制度に対し、被保険者数に応じた額を社会保険診療報酬支払基金に支出した。

1 項 前期高齢者拠出金  
1 目 前期高齢者事務費拠出金

<b>001 前期高齢者事務費拠出金</b>			<b>350,974</b>
<b>01 前期高齢者事務費拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	350,974	前期高齢者事務費拠出金 350,974
予算現額			600,000
当初予算額			600,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			350,974
翌年度繰越額			0
不用額			249,026

	<b>249,026</b>	
	249,026	【国民健康保険課】 前期高齢者の医療費の財政調整制度に係る事務経費を社会保険診療報酬支払基金に拠出した。

1 項 前期高齢者納付金  
1 目 前期高齢者納付金

<b>001 前期高齢者納付金</b>			<b>4,761,996</b>
<b>01 前期高齢者納付金</b>	19 負担金補助 及び交付金	4,761,996	前期高齢者納付金 4,761,996
予算現額			5,000,000
当初予算額			21,000,000
補正予算額			△16,000,000
繰越予算額			0
支出済額			4,761,996
翌年度繰越額			0
不用額			238,004

	<b>238,004</b>	
	238,004	【国民健康保険課】 前期高齢者の医療費の財政調整制度として、被保険者数に応じた額を社会保険診療報酬支払基金に納付した。

1 項 老人保健拠出金  
1 目 老人保健医療費拠出金

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 老人保健医療費拠出金</b>			<b>0</b>
<b>01 老人保健医療費拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	老人保健医療費拠出金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

1 項 老人保健拠出金  
2 目 老人保健事務費拠出金

<b>001 老人保健事務費拠出金</b>			<b>196,656</b>
<b>01 老人保健事務費拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	196,656	老人保健事務費拠出金 196,656
予算現額	300,000		
当初予算額	300,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	196,656		
翌年度繰越額	0		
不用額	103,344		

1 項 介護納付金  
1 目 介護納付金

<b>001 介護納付金</b>			<b>1,900,033,769</b>
<b>01 介護納付金</b>	19 負担金補助 及び交付金	1,900,033,769	介護納付金 1,900,033,769
予算現額	1,901,000,000		
当初予算額	1,950,000,000		
補正予算額	△49,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	1,900,033,769		
翌年度繰越額	0		
不用額	966,231		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>10,000</b>	
	10,000	【国民健康保険課】 平成19年度末で廃止された老人保健の医療費精算分を社会保険診療報酬支払基金に拠出するが、該当請求なしのため未執行となった。

	<b>103,344</b>	
	103,344	【国民健康保険課】 平成19年度末で廃止された老人保健の医療費精算分に係る事務経費を平成19年度の加入者数に応じて拠出した。

	<b>966,231</b>	
	966,231	【国民健康保険課】 介護保険制度に対し、40歳以上65歳未満の被保険者数に応じた額を社会保険診療報酬支払基金に納付した。 1 2号被保険者数 32,926人 (平成25年3月末現在)

1 項 共同事業拠出金

1 目 高額医療費共同事業医療費拠出金

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 高額医療費共同事業医療費拠出金</b>			<b>755,551,557</b>
<b>01 高額医療費共同事業医療費拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	755,551,557	高額医療費共同事業医療費拠出金 755,551,557
予算現額			930,000,000
当初予算額			930,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			755,551,557
翌年度繰越額			0
不用額			174,448,443

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>174,448,443</b>	
	174,448,443	【国民健康保険課】 高額な医療費による保険者の負担を緩和することを目的とした、診療報酬明細書（レセプト）1件につき80万円を超える高額な医療費が発生した保険者に対し一定の割合の交付金を交付する高額医療費共同事業を実施するため、各市町村の医療費の規模に応じた額を埼玉県国民健康保険団体連合会に拠出した。

1 項 共同事業拠出金

2 目 保険財政共同安定化事業拠出金

<b>001 保険財政共同安定化事業拠出金</b>			<b>3,317,122,092</b>
<b>01 保険財政共同安定化事業拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	3,317,122,092	保険財政共同安定化事業拠出金 3,317,122,092
予算現額			3,510,000,000
当初予算額			3,510,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			3,317,122,092
翌年度繰越額			0
不用額			192,877,908

	<b>192,877,908</b>	
	192,877,908	【国民健康保険課】 保険者間の保険税の平準化、財政の安定化を目的とした、診療報酬明細書（レセプト）1件につき10万円を超え80万円までの医療費が発生した保険者に対し一定の割合の交付金を交付する保険財政共同安定化事業を実施するため、各市町村の医療費の規模及び被保険者数に応じた額を埼玉県国民健康保険団体連合会に拠出した。

1 項 共同事業拠出金

3 目 その他共同事業拠出金

<b>001 その他共同事業拠出金</b>			<b>7,060</b>
<b>01 その他共同事業拠出金</b>	19 負担金補助 及び交付金	7,060	その他共同事業拠出金 7,060
予算現額			20,000
当初予算額			20,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			7,060
翌年度繰越額			0
不用額			12,940

	<b>12,940</b>	
	12,940	【国民健康保険課】 一般被保険者と退職被保険者等では医療費の負担方法が異なることから、退職被保険者等に資格変更届出の勸奨を行うため、埼玉県国民健康保険団体連合会が一括して新たに年金を受給した方のデータを打ち出す費用を拠出した。

1 項 保健事業費  
1 目 疾病予防費

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 疾病予防費</b>			<b>21,726,460</b>
<b>01 疾病予防費</b>	12 役務費	10,190,460	通信運搬費 10,190,460
予算現額 24,170,000	19 負担金補助 及び交付金	11,536,000	胃検診助成金 0
当初予算額 24,170,000			人間ドック助成金 0
補正予算額 0			保養所利用助成金 11,536,000
繰越予算額 0			
支出済額 21,726,460			
翌年度繰越額 0			
不用額 2,443,540			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>2,443,540</b>	
	809,540	【国民健康保険課】 国民健康保険被保険者の健康管理に対する理解を深めることを目的に、医療費通知を送付した。 また、健康増進のため保養所利用助成事業を実施した。 1 医療費通知 (1) 発送回数 6回 (2) 発送件数 247,276通 2 保養所利用助成 (1) 対 象 保養施設の利用 (2) 助成内容 1泊あたり 大人2,500円 小人1,500円 (1年度内2泊を限度) (3) 利用件数 4,632件
	1,634,000	

1 項 保健事業費  
2 目 特定健康診査事業費

<b>001 特定健康診査事業費</b>			<b>278,561,561</b>
<b>01 特定健康診査事業費</b>	11 需用費	3,388,292	消耗品費 1,682,407 印刷製本費 1,705,885
予算現額 319,700,000	12 役務費	10,398,628	通信運搬費 5,883,921
当初予算額 319,700,000			手数料 4,514,707
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 278,561,561	13 委託料	264,774,641	特定健康診査及び特定保健指導委託料 264,774,641
翌年度繰越額 0			
不用額 41,138,439			

	<b>41,138,439</b>	
	2,811,708	【国民健康保険課】 高齢者の医療の確保に関する法律第20条に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者を対象に特定健康診査・特定保健指導を行った。 1 受診者数 21,893人 2 受診率 35.2% (法定報告) (平成25年3月末現在)
	3,101,372	
	35,225,359	

1 項 基金積立金  
1 目 保険給付費支払基金積立金

<b>001 保険給付費支払基金積立金</b>			<b>10,043</b>
<b>01 保険給付費支払基金積立金</b>	25 積立金	10,043	積立金 10,043
予算現額 20,000			
当初予算額 20,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 10,043			
翌年度繰越額 0			
不用額 9,957			

	<b>9,957</b>	
	9,957	【国民健康保険課】 国民健康保険の保険給付費支払基金条例の規定により、保険給付費支払金の不足に充当するため、基金への積立てを行った。また、利子を基金に積立てた。

1 項 基金積立金  
2 目 出産費資金等貸付基金積立金

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 出産費資金等貸付基金積立金</b>			<b>1,849</b>
<b>01 出産費資金等貸付基金積立金</b>	25 積立金	1,849	積立金 1,849
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	1,849		
翌年度繰越額	0		
不用額	8,151		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>8,151</b>	
	8,151	【国民健康保険課】 出産費資金等貸付基金の利子を基金に積立てた。

1 項 公債費  
1 目 利子

<b>001 一時借入金利子</b>			<b>0</b>
<b>01 一時借入金利子</b>	23 償還金利子 及び割引料	0	一時借入金利子 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

	<b>10,000</b>	
	10,000	【国民健康保険課】 地方自治法第235条の3による一時借入金を借り入れた場合の利子であるが、該当借入金なしのため未執行となった。

1 項 償還金及び還付金  
1 目 一般被保険者保険税還付金

<b>001 一般被保険者保険税還付金</b>			<b>35,908,565</b>
<b>01 一般被保険者保険税還付金</b>	23 償還金利子 及び割引料	35,908,565	保険税過誤納還付金 35,908,565
予算現額	38,000,000		
当初予算額	32,000,000		
補正予算額	6,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	35,908,565		
翌年度繰越額	0		
不用額	2,091,435		

	<b>2,091,435</b>	
	2,091,435	【国民健康保険課】 一般被保険者が国民健康保険税を納め過ぎてしまった場合や年度途中の資格喪失及び世帯加入者の異動があった場合などに税額を更正し、納め過ぎた分及び加算金を還付した。

1 項 償還金及び還付金  
2 目 退職被保険者等保険税還付金

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 退職被保険者等保険税還付金</b>			<b>1,000,000</b>
<b>01 退職被保険者等保険税還付金</b>	23 償還金利子及び割引料	1,000,000	保険税過誤納還付金 1,000,000
予算現額	1,000,000		
当初予算額	1,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	1,000,000		
翌年度繰越額	0		
不用額	0		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	0	
	0	【国民健康保険課】 退職被保険者等が国民健康保険税を納め過ぎてしまった場合や年度途中の資格喪失及び世帯加入者の異動があった場合などに税額を更正し、納め過ぎた分及び加算金を還付した。

1 項 償還金及び還付金  
3 目 償還金

<b>001 償還金</b>			<b>299,598,486</b>
<b>01 償還金</b>	23 償還金利子及び割引料	299,598,486	国県支出金等返還金 299,598,486
予算現額	299,599,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	299,589,000		
繰越予算額	0		
支出済額	299,598,486		
翌年度繰越額	0		
不用額	514		

	514	
	514	【国民健康保険課】 国、県の補助金については、翌年度の実績報告により確定するため、精算により交付超過額が生じ返還した。

1 項 予備費  
1 目 予備費

<b>001 予備費</b>			<b>0</b>
<b>01 予備費</b>			
予算現額	362,976,000		
当初予算額	185,642,000		
補正予算額	177,334,000		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	362,976,000		

	362,976,000	
	362,976,000	【国民健康保険課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を計上したが、該当支出なしのため、未執行となった。

# 後期高齢者医療特別会計



1 項 総務管理費  
1 目 一般管理費

(単位：円)

細目 および 細々目	節		細 節		
	区 分	支出済額			
<b>001 一般管理事務費</b>			<b>63,049,274</b>		
<b>01 職員人件費</b>	02 給料	25,996,228	一般職給 25,996,228		
予算現額 54,250,000	03 職員手当等	12,486,202	扶養手当 0		
当初予算額 63,150,000			地域手当 1,559,773		
補正予算額 △8,900,000			住居手当 1,226,761		
繰越予算額 0			通勤手当 443,850		
支出済額 52,136,460			超過勤務手当 373,390		
翌年度繰越額 0		期末手当 5,968,823			
不用額 2,113,540		勤勉手当 2,913,605			
	04 共済費	8,026,040	職員共済組合負担金 8,026,040		
	19 負担金補助 及び交付金	5,627,990	総合事務組合退職手当負担金 5,627,990		
<b>02 一般事務経費</b>	04 共済費	250,994	社会保険料 250,994		
予算現額 13,370,000	07 賃金	1,442,838	臨時職員賃金 1,442,838		
当初予算額 13,370,000			09 旅費	14,780	普通旅費 14,780
補正予算額 0	11 需用費	56,681	消耗品費 56,681		
繰越予算額 0			12 役務費	9,147,521	通信運搬費 9,147,521
支出済額 10,912,814			14 使用料及び 賃借料	0	有料道路通行料等 0
翌年度繰越額 0					
不用額 2,457,186					

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>4,570,726</b>	
	203,772	【国民健康保険課】 職員人件費 8人分
	1,563,798	
	273,960	
	72,010	
	259,006	【国民健康保険課】 一般管理事務に係る共通事務経費等
	1,057,162	
	35,220	
	43,319	
	1,052,479	
	10,000	

2 項 徴収費  
1 目 徴収費

<b>001 徴収事務費</b>			<b>15,054,758</b>
<b>01 一般事務経費</b>	11 需用費	845,642	印刷製本費 845,642
予算現額 7,400,000	12 役務費	4,130,467	通信運搬費 3,253,472
当初予算額 7,400,000			手数料 876,995
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 4,976,109			
翌年度繰越額 0			
不用額 2,423,891			

	<b>6,345,242</b>	
	754,358	【国民健康保険課】 後期高齢者医療保険料徴収事務に係る共通事務経費
	1,669,533	

2項 徴収費  
1目 徴収費

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	10,078,649	後期高齢者医療電算委託料 10,078,649
予算現額			
当初予算額			
補正予算額			
繰越予算額			
支出済額			
翌年度繰越額			
不用額			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	3,921,351	【国民健康保険課】 後期高齢者医療保険料徴収に係る事務を電算処理し、市民サービスの向上と事務の効率化を図り、被保険者の適正な徴収管理を行った。

1項 後期高齢者医療広域連合納付金  
1目 後期高齢者医療広域連合納付金

<b>001 広域連合納付金</b>		<b>2,340,149,369</b>	
<b>01 広域連合納付金</b>	19 負担金補助 及び交付金	2,340,149,369	保険料等納付金 2,012,011,520 保険基盤安定納付金 328,137,849
予算現額			
当初予算額			
補正予算額			
繰越予算額			
支出済額			
翌年度繰越額			
不用額			

	<b>24,850,631</b>	
	24,850,631	【国民健康保険課】 納付された保険料等を埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付した。

1項 償還金及び還付加算金  
1目 保険料還付金

<b>001 還付金</b>		<b>2,786,780</b>	
<b>01 還付金</b>	23 償還金利子 及び割引料	2,786,780	還付金 2,786,780
予算現額			
当初予算額			
補正予算額			
繰越予算額			
流用額			
支出済額			
翌年度繰越額			
不用額			

	<b>3,113,220</b>	
	3,113,220	【国民健康保険課】 被保険者が後期高齢者医療保険料を納め過ぎた場合や年度途中の資格喪失があった場合などに保険料を更正し、納め過ぎた分を還付した。

1 項 償還金及び還付加算金

2 目 還付加算金

(単位：円)

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 還付加算金</b>			<b>195,600</b>
<b>01 還付加算金</b>	23 償還金利子 及び割引料	195,600	還付加算金 195,600
予算現額	200,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
流用額	100,000		
支出済額	195,600		
翌年度繰越額	0		
不用額	4,400		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>4,400</b>	
	4,400	【国民健康保険課】 後期高齢者医療保険料の還付に一定の期間を要したものに対し、還付加算金を支払った。

1 項 予備費

1 目 予備費

<b>001 予備費</b>			<b>0</b>
<b>01 予備費</b>			
予算現額	42,394,000		
当初予算額	30,980,000		
補正予算額	11,414,000		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	42,394,000		

	<b>42,394,000</b>	
	42,394,000	【国民健康保険課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を計上したが、該当支出なしのため未執行となった。

# 介護保険特別会計

1項 総務管理費  
1目 一般管理費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 一般管理事務費</b>			<b>270,815,868</b>
<b>01 職員人件費</b>	02 給料	129,015,263	一般職給 129,015,263
予算現額 275,350,000	03 職員手当等	72,681,165	扶養手当 2,353,500
当初予算額 312,750,000			地域手当 7,882,119
補正予算額 △37,400,000			住居手当 3,925,442
繰越予算額 0			通勤手当 3,204,880
支出済額 270,345,997			超過勤務手当 6,671,686
翌年度繰越額 0			休日給 0
不用額 5,004,003			管理職手当 1,020,000
			期末手当 31,453,795
			勤勉手当 16,169,743
	04 共済費	40,766,612	職員共済組合負担金 40,766,612
	19 負担金補助 及び交付金	27,882,957	総合事務組合退職手当負担金 27,882,957
<b>02 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費 0
予算現額 570,000	09 旅費	116,390	普通旅費 116,390
当初予算額 570,000			11 需用費
補正予算額 0			食糧費 1,650
繰越予算額 0			
支出済額 469,871			
翌年度繰越額 0			
不用額 100,129			
<b>002 保険事務費</b>			<b>29,998,232</b>
<b>01 保険事務管理費</b>	04 共済費	633,421	社会保険料 633,421
予算現額 9,250,000	07 賃金	4,191,186	臨時職員賃金 4,191,186
当初予算額 9,250,000			08 報償費
補正予算額 0			
繰越予算額 0	11 需用費	555,855	印刷製本費 555,855
支出済額 6,867,782	12 役務費	1,477,320	通信運搬費 1,451,140
翌年度繰越額 0			手数料 26,180
不用額 2,382,218			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>5,104,132</b>	
	1,084,737	【高齢介護課】 職員人件費 38人分
	3,168,835	
	633,388	
	117,043	
	10,000	【高齢介護課】 一般管理事務に係る共通事務経費等
	63,610	
	26,519	
	<b>2,451,768</b>	
	66,579	【高齢介護課】 介護保険保険者の事務に係る事務経費等
	608,814	
	100,000	
	744,145	
	862,680	

1項 総務管理費  
1目 一般管理費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	23,130,450	介護保険管理システム電算委託料 23,130,450
予算現額			23,200,000
当初予算額			17,200,000
補正予算額			6,000,000
繰越予算額			0
支出済額			23,130,450
翌年度繰越額			0
不用額			69,550
<b>003 その他一般管理費</b>			<b>3,148,753</b>
<b>01 その他一般管理費</b>	19 負担金補助 及び交付金	166,000	研修会等負担金 166,000
予算現額			3,270,000
当初予算額			280,000
補正予算額	22 補償補填及 び賠償金	2,982,753	賠償金 2,982,753
繰越予算額			0
支出済額			3,148,753
翌年度繰越額			0
不用額			121,247

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	69,550	【高齢介護課】 介護保険被保険者に係る事務を電算処理することにより、市民サービスの向上と事務の効率化を図り、被保険者の適正な資格管理を行った。 また、認定ソフトの変更に伴うシステム改修を行った。 1 認定事務の支援 2 認定者資格管理 3 給付実績管理
	121,247	
	114,000	【高齢介護課】 研修会負担金の支出のほか、自動車事故に係る賠償金を支出した。
	7,247	

2項 徴収費  
1目 賦課徴収費

<b>001 賦課徴収事務費</b>			<b>23,054,212</b>
<b>01 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費 0
予算現額			16,190,000
当初予算額	09 旅費	12,940	普通旅費 12,940
補正予算額			0
繰越予算額	11 需用費	3,095,383	消耗品費 39,875 燃料費 75,964 印刷製本費 2,921,879 修繕料 57,665
支出済額			13,738,404
翌年度繰越額			0
不用額			2,451,596
	12 役務費	10,622,481	通信運搬費 8,765,626 手数料 1,827,515 自動車損害保険料 29,340
	14 使用料及び 賃借料	0	有料道路通行料等 0
	27 公課費	7,600	自動車重量税 7,600

	3,135,788	
	10,000	【高齢介護課】 賦課徴収事務に係る共通事務経費等
	17,060	
	384,617	
	2,017,519	
	10,000	
	12,400	

2項 徴収費  
1目 賦課徴収費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	9,315,808	介護保険料電算委託料 9,315,808
予算現額			
当初予算額			
補正予算額			
繰越予算額			
支出済額			
翌年度繰越額			
不用額			

3項 介護認定審査会費  
1目 介護認定審査会費

001 介護認定審査会費				70,184,407
<b>01 介護認定審査会費</b>	01 報酬	28,891,000	介護認定審査会委員報酬	28,891,000
予算現額				
当初予算額				
補正予算額				
繰越予算額				
支出済額				
翌年度繰越額				
不用額				
	09 旅費	3,475,100	費用弁償 普通旅費	3,475,100 0
	11 需用費	419,151	消耗品費 食糧費 印刷製本費	54,808 20,610 343,733
	12 役務費	37,399,156	通信運搬費 手数料	2,805,942 34,593,214

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	684,192	<b>【高齢介護課】</b> 介護保険料賦課徴収に係る事務を電算処理し、市民サービスの向上と事務の効率化を図り、被保険者の適正な資格管理を行なった。 また、介護保険料未納者の抽出、滞納者管理のシステム改修を行った。 1 65歳到達者処理（資格管理人数 72,953人） 2 賦課計算処理（当初本算定・月次更正処理・随時更正処理） 3 特別徴収異動情報処理（国保連合会） 4 督促状・催告書作成業務 5 介護保険料収納管理（第1号被保険者）

	8,145,593	
	2,609,000	<b>【高齢介護課】</b> 介護を必要とする被保険者からの申請に基づき、要介護認定及び要支援認定について介護認定審査会を月曜日から金曜日の毎日開催し、公平かつ客観的な審査判定業務を実施した。 1 委員定数 72人 2 合議体数 12合議体 3 審査会開催数 288回 4 申請件数 8,011件 5 審査判定件数 7,555件
	334,900	
	300,849	
	4,900,844	

3項 介護認定審査会費  
2目 認定調査費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 認定調査費</b>			<b>21,474,753</b>
<b>01 認定調査費</b>	09 旅費	269,380	普通旅費 269,380
予算現額 24,338,000	11 需用費	703,498	消耗品費 58,303
当初予算額 24,338,000			燃料費 347,342
補正予算額 0			修繕料 297,853
繰越予算額 0			
支出済額 21,474,753	12 役務費	781,615	通信運搬費 619,992
翌年度繰越額 0			自動車損害保険料 161,623
不用額 2,863,247	13 委託料	18,910,000	認定調査委託料 18,910,000
	14 使用料及び賃借料	53,910	有料道路通行料等 53,910
	18 備品購入費	731,850	自動車購入費 731,850
	27 公課費	24,500	自動車重量税 24,500

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>2,863,247</b>	
	10,620	<b>【高齢介護課】</b> 被保険者の申請により、認定調査項目74項目について、市調査員のほか、一部を指定居宅介護支援事業者及び介護保険施設等へ委託し、公平かつ客観的な調査を実施した。 1 認定調査件数 7,850件 (1) 市調査員による調査 3,203件 (2) 委託による調査 4,647件
	116,502	
	541,385	
	2,090,000	
	26,090	
	68,150	
	10,500	

4項 趣旨普及費  
1目 趣旨普及費

<b>001 趣旨普及費</b>			<b>2,142,000</b>
<b>01 趣旨普及費</b>	11 需用費	2,142,000	印刷製本費 2,142,000
予算現額 2,200,000			
当初予算額 2,200,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 2,142,000			
翌年度繰越額 0			
不用額 58,000			

	<b>58,000</b>	
	58,000	<b>【高齢介護課】</b> 説明会の開催時や新規申請者に対する説明用資料としてパンフレットを作成し、介護保険制度の趣旨普及を図った。 1 パンフレット「介護保険 わかりやすい利用の手引き」の作成 17000部

1款 総務費



5項 運営協議会費  
1目 運営協議会費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 運営協議会費</b>			<b>746,872</b>
<b>01 運営協議会費</b>	01 報酬	368,500	介護保険運営協議会委員報酬 368,500
予算現額 920,000	09 旅費	167,500	費用弁償 167,500
当初予算額 920,000			
補正予算額 0	11 需用費	19,702	消耗品費 9,702 食糧費 10,000
繰越予算額 0			
支出済額 746,872	12 役務費	39,445	通信運搬費 39,445
翌年度繰越額 0			
不用額 173,128	13 委託料	151,725	会議録作成委託料 151,725

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>173,128</b>	
	101,500	<b>【高齢介護課】</b> 介護保険事業の円滑かつ適切な運営に資するため、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、市長の附属機関として設置された介護保険運営協議会において、介護保険法第117条第1項に規定する介護保険事業計画の策定及び変更に関する事項や、その他介護保険の施策に関する重要事項について審議した。 1 介護保険運営協議会委員 21人 2 介護保険運営協議会開催回数 4回
	42,500	
	10,298	
	10,555	
	8,275	

1項 介護サービス等諸費  
1目 居宅介護サービス給付費

<b>001 居宅介護サービス給付費</b>			<b>5,302,502,217</b>
<b>01 居宅介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	5,302,502,217	居宅介護サービス給付費 5,302,502,217
予算現額 5,414,913,000			
当初予算額 4,700,000,000			
補正予算額 720,000,000			
繰越予算額 0			
流用額 △5,087,000			
支出済額 5,302,502,217			
翌年度繰越額 0			
不用額 112,410,783			

	<b>112,410,783</b>	
	112,410,783	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が居宅介護サービス事業者から受けた訪問介護等のサービスに対して、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 110,100件 2 サービスの種類 (1) 訪問介護 (7) 福祉用具貸与 (2) 訪問入浴介護 (8) 居宅療養管理指導 (3) 訪問看護 (9) 短期入所生活介護 (4) 訪問リハビリテーション (10) 短期入所療養介護 (5) 通所介護 (11) 特定施設入居者生活介護 (6) 通所リハビリテーション

1項 介護サービス等諸費  
2目 特例居宅介護サービス給付費

<b>001 特例居宅介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例居宅介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例居宅介護サービス給付費 0
予算現額 100,000			
当初予算額 100,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 0			
翌年度繰越額 0			
不用額 100,000			

	<b>100,000</b>	
	100,000	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により居宅介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

1 項 介護サービス等諸費  
3 目 地域密着型介護サービス給付費

(単位：円)

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 地域密着型介護サービス給付費</b>			<b>1,098,511,128</b>
<b>01 地域密着型介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	1,098,511,128	地域密着型介護サービス給付費 1,098,511,128
予算現額	1,200,000,000		
当初予算額	900,000,000		
補正予算額	300,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	1,098,511,128		
翌年度繰越額	0		
不用額	101,488,872		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>101,488,872</b>	
	101,488,872	<p><b>【高齢介護課】</b> 要介護者が地域密着型介護サービス事業者から受けた小規模多機能型居宅介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。</p> <p>1 給付件数 5,570件 2 サービスの種類 (1) 小規模多機能型居宅介護 (2) 夜間対応型訪問介護 (3) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (4) 地域密着型特定施設入居者生活介護 (5) 認知症対応型共同生活介護 (6) 認知症対応型通所介護 (7) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (8) 複合型サービス</p>

1 項 介護サービス等諸費  
4 目 特例地域密着型介護サービス給付費

<b>001 特例地域密着型介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例地域密着型介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例地域密着型介護サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

	<b>100,000</b>	
	100,000	<p><b>【高齢介護課】</b> 要介護者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により地域密着型介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。</p>

1 項 介護サービス等諸費  
5 目 施設介護サービス給付費

<b>001 施設介護サービス給付費</b>			<b>3,684,709,833</b>
<b>01 施設介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	3,684,709,833	施設介護サービス給付費 3,684,709,833
予算現額	3,790,000,000		
当初予算額	3,700,000,000		
補正予算額	90,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	3,684,709,833		
翌年度繰越額	0		
不用額	105,290,167		

	<b>105,290,167</b>	
	105,290,167	<p><b>【高齢介護課】</b> 要介護者が介護保険施設から受けた施設サービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。</p> <p>1 給付件数 14,309件 2 介護保険施設の種類の種類 (1) 介護老人福祉施設 (2) 介護老人保健施設 (3) 介護療養型医療施設</p>

2款 保険給付費

1 項 介護サービス等諸費  
6 目 特例施設介護サービス給付費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 特例施設介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例施設介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例施設介護サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

1 項 介護サービス等諸費  
7 目 居宅介護福祉用具購入費

<b>001 居宅介護福祉用具購入費</b>			<b>23,758,029</b>
<b>01 居宅介護福祉用具購入費</b>	19 負担金補助 及び交付金	23,758,029	居宅介護福祉用具購入費 23,758,029
予算現額	23,759,000		
当初予算額	23,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
流用額	759,000		
支出済額	23,758,029		
翌年度繰越額	0		
不用額	971		

1 項 介護サービス等諸費  
8 目 居宅介護住宅改修費

<b>001 居宅介護住宅改修費</b>			<b>63,599,406</b>
<b>01 居宅介護住宅改修費</b>	19 負担金補助 及び交付金	63,599,406	居宅介護住宅改修費 63,599,406
予算現額	63,600,000		
当初予算額	56,000,000		
補正予算額	5,000,000		
繰越予算額	0		
流用額	2,600,000		
支出済額	63,599,406		
翌年度繰越額	0		
不用額	594		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要介護者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが該当事例なしのため未執行となった。

	<b>971</b>	
	971	【高齢介護課】 要介護者が購入した入浴等の用に供する福祉用具その他厚生労働大臣が定める福祉用具に対し、同一年度で10万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 787件 2 厚生労働大臣が定める福祉用具の種類 (1) 腰掛便座 (2) 自動排泄処理装置の交換可能部品 (3) 入浴補助用具 (4) 簡易浴槽 (5) 移動用リフトのつり具の部分

	<b>594</b>	
	594	【高齢介護課】 要介護者が行った厚生労働大臣が定める住宅改修に対し、同一住宅で20万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 598件 2 厚生労働大臣が定める住宅改修の種類 (1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (3) 床又は通路面の材料の変更 (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え (6) その他これらの工事の付帯工事

2款 保険給付費

1 項 介護サービス等諸費  
9 目 居宅介護サービス計画給付費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 居宅介護サービス計画給付費</b>			<b>569,926,108</b>
<b>01 居宅介護サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	569,926,108	居宅介護サービス計画給付費 569,926,108
予算現額			570,000,000
当初予算額			510,000,000
補正予算額			60,000,000
繰越予算額			0
支出済額			569,926,108
翌年度繰越額			0
不用額			73,892

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>73,892</b>	
	73,892	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が必要とする居宅介護サービス計画（ケアプラン）を作成した居宅介護支援事業者に対し全額を給付した。 1 給付件数 42,472件

1 項 介護サービス等諸費  
10 目 特例居宅介護サービス計画給付費

<b>001 特例居宅介護サービス計画給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例居宅介護サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例居宅介護サービス計画給付費 0
予算現額			100,000
当初予算額			100,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			0
翌年度繰越額			0
不用額			100,000

	<b>100,000</b>	
	100,000	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により居宅介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、居宅介護サービス計画（ケアプラン）を作成した居宅介護支援事業者に対し全額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

2 項 介護予防サービス等諸費  
1 目 介護予防サービス給付費

<b>001 介護予防サービス給付費</b>			<b>430,015,493</b>
<b>01 介護予防サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	430,015,493	介護予防サービス給付費 430,015,493
予算現額			440,000,000
当初予算額			380,000,000
補正予算額			60,000,000
繰越予算額			0
支出済額			430,015,493
翌年度繰越額			0
不用額			9,984,507

	<b>9,984,507</b>	
	9,984,507	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が介護予防サービス事業者から受けた介護予防訪問介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 18,271件 2 サービスの種類 (1) 介護予防訪問介護 (7) 介護予防通所リハビリテーション (2) 介護予防訪問入浴介護 (8) 介護予防短期入所生活介護 (3) 介護予防訪問看護 (9) 介護予防短期入所療養介護 (4) 介護予防居宅療養管理指導 (10) 介護予防特定施設入居者生活介護 (5) 介護予防通所介護 (11) 介護予防訪問リハビリテーション (6) 介護予防福祉用具貸与

2款 保険給付費

2項 介護予防サービス等諸費  
2目 特例介護予防サービス給付費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 特例介護予防サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例介護予防サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例介護予防サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要支援者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

2項 介護予防サービス等諸費  
3目 地域密着型介護予防サービス給付費

<b>001 地域密着型介護予防サービス給付費</b>			<b>5,799,831</b>
<b>01 地域密着型介護予防サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	5,799,831	地域密着型介護予防サービス給付費 5,799,831
予算現額	9,000,000		
当初予算額	9,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	5,799,831		
翌年度繰越額	0		
不用額	3,200,169		

	<b>3,200,169</b>	
	3,200,169	【高齢介護課】 要支援者が地域密着型介護予防サービス事業者から受けた介護予防小規模多機能型居宅介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 81件 2 サービスの種類 (1) 介護予防小規模多機能型居宅介護 (2) 介護予防認知症対応型共同生活介護 (3) 介護予防認知症対応型通所介護

2項 介護予防サービス等諸費  
4目 特例地域密着型介護予防サービス給付費

<b>001 特例地域密着型介護予防サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例地域密着型介護予防サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例地域密着型介護予防サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要支援者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により地域密着型介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

2款 保険給付費

2項 介護予防サービス等諸費  
5目 介護予防福祉用具購入費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 介護予防福祉用具購入費</b>			<b>6,070,190</b>
<b>01 介護予防福祉用具購入費</b>	19 負担金補助 及び交付金	6,070,190	介護予防福祉用具購入費 6,070,190
予算現額			7,000,000
当初予算額			5,000,000
補正予算額			2,000,000
繰越予算額			0
支出済額			6,070,190
翌年度繰越額			0
不用額			929,810

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>929,810</b>	
	929,810	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が購入した入浴等の用に供する福祉用具その他厚生労働大臣が定める福祉用具に対し、同一年度で10万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 253件 2 厚生労働大臣が定める福祉用具の種類 (1) 腰掛便座 (2) 自動排泄処理装置の交換可能部品 (3) 入浴補助用具 (4) 簡易浴槽 (5) 移動用リフトのつり具の部分

2項 介護予防サービス等諸費  
6目 介護予防住宅改修費

<b>001 介護予防住宅改修費</b>			<b>30,967,472</b>
<b>01 介護予防住宅改修費</b>	19 負担金補助 及び交付金	30,967,472	介護予防住宅改修費 30,967,472
予算現額			31,000,000
当初予算額			31,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			30,967,472
翌年度繰越額			0
不用額			32,528

	<b>32,528</b>	
	32,528	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が行った厚生労働大臣が定める住宅改修に対し、同一住宅20万円を限度として、1割の自己負担を除いた額を給付した。 1 給付件数 275件 2 厚生労働大臣が定める住宅改修の種類 (1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (3) 床又は通路面の材料の変更 (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え (6) その他これらの工事の付帯工事

2項 介護予防サービス等諸費  
7目 介護予防サービス計画給付費

<b>001 介護予防サービス計画給付費</b>			<b>55,437,236</b>
<b>01 介護予防サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	55,437,236	介護予防サービス計画給付費 55,437,236
予算現額			55,438,000
当初予算額			50,000,000
補正予算額			4,000,000
繰越予算額			0
流用額			1,438,000
支出済額			55,437,236
翌年度繰越額			0
不用額			764

	<b>764</b>	
	764	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が必要とする介護予防サービス計画（ケアプラン）を作成した介護予防支援事業者に対し全額を給付した。 1 給付件数 12,493件

2款 保険給付費

2項 介護予防サービス等諸費  
8目 特例介護予防サービス計画給付費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 特例介護予防サービス計画給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例介護予防サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例介護予防サービス計画給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要支援者が認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、介護予防サービス計画（ケアプラン）を作成した介護予防支援事業者に対し全額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

3項 その他諸費  
1目 審査支払手数料

<b>001 審査委託事業</b>			<b>18,289,363</b>
<b>01 審査委託事業</b>	13 委託料	18,289,363	審査委託料 18,289,363
予算現額	18,290,000		
当初予算額	18,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
流用額	290,000		
支出済額	18,289,363		
翌年度繰越額	0		
不用額	637		

	<b>637</b>	
	637	【高齢介護課】 要介護者・要支援者が利用したサービスに係る介護報酬の請求について、その審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。 1 審査件数 201,301件

4項 高額介護サービス等費  
1目 高額介護サービス費

<b>001 高額介護サービス費</b>			<b>195,907,240</b>
<b>01 高額介護サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	195,907,240	高額介護サービス費 195,907,240
予算現額	200,000,000		
当初予算額	180,000,000		
補正予算額	20,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	195,907,240		
翌年度繰越額	0		
不用額	4,092,760		

	<b>4,092,760</b>	
	4,092,760	【高齢介護課】 要介護者が利用した介護サービスに係る利用者負担額が著しく高額になった場合に、一定の利用者負担上限額を超えた部分について給付した。 なお、利用者の負担が過重にならないよう、世帯の課税状況に応じ負担の上限が設定されている。 1 給付件数 19,428件

2款 保険給付費

4項 高額介護サービス等費  
2目 高額介護予防サービス費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 高額介護予防サービス費</b>			<b>115,647</b>
<b>01 高額介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	115,647	高額介護予防サービス費 115,647
予算現額			300,000
当初予算額			300,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			115,647
翌年度繰越額			0
不用額			184,353

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>184,353</b>	
	184,353	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が利用した介護予防サービスに係る利用者負担額が著しく高額になった場合に、一定の利用者負担上限額を超えた部分について給付した。 なお、利用者の負担が過重にならないよう、世帯の課税状況に応じ負担の上限が設定されている。 1 給付件数 207件

5項 高額医療合算介護サービス等費  
1目 高額医療合算介護サービス費

<b>001 高額医療合算介護サービス費</b>			<b>30,923,784</b>
<b>01 高額医療合算介護サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	30,923,784	高額医療合算介護サービス費 30,923,784
予算現額			31,000,000
当初予算額			31,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			30,923,784
翌年度繰越額			0
不用額			76,216

	<b>76,216</b>	
	76,216	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が1年間利用した介護サービス費の利用者負担額と医療費の世帯負担額の合算額が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超えた部分を利用者負担額の割合に応じて給付した。 1 給付件数 1,045件

5項 高額医療合算介護サービス等費  
2目 高額医療合算介護予防サービス費

<b>001 高額医療合算介護予防サービス費</b>			<b>231,743</b>
<b>01 高額医療合算介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	231,743	高額医療合算介護予防サービス費 231,743
予算現額			400,000
当初予算額			400,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			231,743
翌年度繰越額			0
不用額			168,257

	<b>168,257</b>	
	168,257	<b>【高齢介護課】</b> 要支援者が1年間利用した介護予防サービス費の利用者負担額と医療費の世帯負担額の合算額が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超えた部分を利用者負担額の割合に応じて給付した。 1 給付件数 18件

2款 保険給付費



6項 特定入所者介護サービス等費  
1目 特定入所者介護サービス費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>001 特定入所者介護サービス費</b>			<b>414,582,024</b>
<b>01 特定入所者介護サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	414,582,024	特定入所者介護サービス費 414,582,024
予算現額			440,000,000
当初予算額			440,000,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			414,582,024
翌年度繰越額			0
不用額			25,417,976

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>25,417,976</b>	
	25,417,976	<p><b>【高齢介護課】</b> 低所得の要介護者が、施設サービス、短期入所サービスを受けた場合の食費・居住費等について、利用者の負担を軽減するため、所得に応じた負担限度額と基準費用額の差額を補足的に給付した。</p> <p>1 給付件数 13,177件 2 対象となるサービス (1) 介護老人福祉施設サービス (2) 介護老人保健施設サービス (3) 介護療養型医療施設サービス (4) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (5) 短期入所生活介護 (6) 短期入所療養介護</p>

6項 特定入所者介護サービス等費  
2目 特例特定入所者介護サービス費

<b>001 特例特定入所者介護サービス費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例特定入所者介護サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例特定入所者介護サービス費 0
予算現額			100,000
当初予算額			100,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			0
翌年度繰越額			0
不用額			100,000

	<b>100,000</b>	
	100,000	<p><b>【高齢介護課】</b> 低所得の要介護者が、認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設等のサービスや、離島等においてこれに該当するサービスを受けた場合の食費・居住費等について、利用者の負担を軽減するため、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付するが、該当事例なしのため未執行となった。</p>

6項 特定入所者介護サービス等費  
3目 特定入所者介護予防サービス費

<b>001 特定入所者介護予防サービス費</b>			<b>335,550</b>
<b>01 特定入所者介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	335,550	特定入所者介護予防サービス費 335,550
予算現額			700,000
当初予算額			700,000
補正予算額			0
繰越予算額			0
支出済額			335,550
翌年度繰越額			0
不用額			364,450

	<b>364,450</b>	
	364,450	<p><b>【高齢介護課】</b> 低所得の要支援者が、短期入所サービスを受けた場合の食費・滞在費について、利用者の負担を軽減するため、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付した。</p> <p>1 給付件数 64件 2 対象となるサービス (1) 介護予防短期入所生活介護 (2) 介護予防短期入所療養介護</p>

2款 保険給付費

6項 特定入所者介護サービス等費  
4目 特例特定入所者介護予防サービス費

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 特例特定入所者介護予防サービス費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例特定入所者介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例特定入所者介護予防サービス費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 低所得の要支援者が、認定申請前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設等の短期入所サービスや、離島等においてこれに該当するサービスを受けた場合の食費・滞在費について、利用者の負担を軽減するため、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

1項 財政安定化基金拠出金  
1目 財政安定化基金償還金

<b>001 財政安定化基金償還金</b>			<b>0</b>
<b>01 財政安定化基金償還金</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	財政安定化基金償還金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 財政安定化基金からの借入金の償還費用であるが、該当借入金なしのため未執行となった。

1項 介護予防事業費  
1目 介護予防二次予防事業費

<b>001 介護予防二次予防事業費</b>				<b>28,104,630</b>
<b>01 介護予防二次予防事業費</b>	04 共済費	3,154	社会保険料	3,154
予算現額	43,460,000			
当初予算額	43,460,000			
補正予算額	0			
繰越予算額	0			
支出済額	28,104,630			
翌年度繰越額	0			
不用額	15,355,370			
	07 賃金	441,400	臨時職員賃金	441,400
	11 需用費	1,545,024	印刷製本費	1,545,024
	12 役務費	7,582,175	通信運搬費	7,582,175
	13 委託料	18,532,877	二次予防事業対象者把握事業委託料	15,500,877
			通所型介護予防事業委託料	3,032,000

	<b>15,355,370</b>	
	126,846	【高齢介護課】 介護予防事業の対象となる二次予防事業対象者（健康づくり高齢者）を把握するとともに、通所型介護予防事業を行い、健康づくり高齢者が要支援又は要介護状態となることを予防し、健康状態の改善を図った。
	388,600	1 二次予防事業対象者把握事業
	1,754,976	(1) 介護予防検診実施者数 4人
	1,317,825	(2) 基本チェックリスト送付者数 61,592人
		(3) 二次予防事業対象者数 8,898人
	11,767,123	2 通所型介護予防事業
		(1) 運動器の機能向上「おたっしや教室」 参加人数 19人
		(2) 運動器・口腔機能の向上「元気アップ教室」 参加人数 79人
		一次予防事業対象者参加人数 26人

1 項 介護予防事業費  
2 目 介護予防一次予防事業費

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 介護予防一次予防事業費</b>			<b>2,621,774</b>
<b>01 介護予防一次予防事業費</b>	08 報償費	98,000	講師等謝礼 98,000
予算現額 1,630,000	11 需用費	711,076	消耗品費 699,300
当初予算額 1,630,000			印刷製本費 11,776
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
	12 役務費	9,615	通信運搬費 9,615
支出済額 1,333,191	13 委託料	514,500	通所型介護予防事業委託料 514,500
翌年度繰越額 0			
不用額 296,809			
<b>02 介護支援ボランティア制度事業費</b>	13 委託料	1,288,583	介護支援ボランティア制度事業委託料 1,288,583
予算現額 2,500,000			
当初予算額 2,500,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 1,288,583			
翌年度繰越額 0			
不用額 1,211,417			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>1,508,226</b>	
	42,000	<b>【高齢介護課】</b> 65歳以上のすべての方を対象とし、介護予防に関する知識の普及啓発活動及び日常生活における自立のために必要な支援・指導を行った。 1 講座・講演会 開催回数 25回 延べ参加人数 837人
	8,924	
	10,385	
	235,500	
	1,211,417	<b>【高齢介護課】</b> 高齢者が介護保険施設等において行ったボランティア活動に対して、ポイントを付与し換金等ができる仕組みを推進し、高齢者の社会参加活動を通じた介護予防の拡充を図った。 1 ボランティア受入施設数 53か所 2 ボランティア登録者数 209人

2 項 包括的支援事業・任意事業費  
1 目 包括的支援事業費

001 包括的支援事業費				179,720,101
<b>01 包括的支援事業費</b>	08 報償費	44,000	講師等謝礼	44,000
予算現額 180,790,000	11 需用費	274,419	消耗品費	16,390
当初予算額 176,590,000			印刷製本費	258,029
補正予算額 4,200,000				
繰越予算額 0				
	12 役務費	464,353	通信運搬費	464,353
支出済額 179,720,101	13 委託料	174,137,989	包括的支援事業委託料	169,087,489
翌年度繰越額 0			地域包括支援システム保守管理委託料	850,500
不用額 1,069,899			地域ケア多職種協働推進等事業委託料	4,200,000
	14 使用料及び賃借料	4,799,340	地域包括支援システム機器借上料	4,799,340

	1,069,899	
	66,000	<b>【高齢介護課】</b> 介護予防ケアマネジメント、総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援などの包括的支援事業を市内11か所の地域包括支援センターで実施した。 1 総合相談 延べ件数 34,288件 2 成年後見制度相談 延べ件数 120件 3 虐待に関する相談 実件数 69件 4 地域ケア会議 開催回数 25回
	75,581	
	5,647	
	922,011	
	660	

4款 地域支援事業費

2項 包括的支援事業・任意事業費  
2目 任意事業費

(単位：円)

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 介護給付等費用適正化事業</b>			<b>176,457</b>
<b>01 介護給付等費用適正化事業</b>	12 役務費	52,557	通信運搬費 52,557
予算現額 280,000	18 備品購入費	123,900	庁用器具購入費 123,900
当初予算額 280,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 176,457			
翌年度繰越額 0			
不用額 103,543			
<b>002 家族介護支援事業</b>			<b>613,737</b>
<b>01 家族介護支援事業</b>	08 報償費	24,000	講師等謝礼 24,000
予算現額 1,000,000	11 需用費	202,532	消耗品費 192,396 印刷製本費 10,136
当初予算額 1,000,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 613,737	12 役務費	19,705	通信運搬費 19,705
翌年度繰越額 0	13 委託料	367,500	認知症徘徊高齢者家族支援サービス事業委託料 367,500
不用額 386,263			
<b>003 成年後見制度利用支援事業</b>			<b>776,634</b>
<b>01 成年後見制度利用支援事業</b>	11 需用費	0	消耗品費 0
予算現額 2,990,000	12 役務費	35,280	通信運搬費 18,530 成年後見制度審判申立手数料 16,750
当初予算額 2,990,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 776,634	20 扶助費	741,354	成年後見制度利用支援援助費 741,354
翌年度繰越額 0			
不用額 2,213,366			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>103,543</b>	
	27,443	【高齢介護課】 埼玉県国民健康保険団体連合会の介護給付適正化システム機器に要する経費で、介護給付適正化システムによる縦覧点検を活用し、利用者に適切なサービスを提供できる環境整備と介護給付費の適正化を図った。
	76,100	
	<b>386,263</b>	
	16,000	【高齢介護課】 要介護高齢者を介護する家族等に対し、適切な支援・給付を行うとともに、介護知識や技術を習得することを目的とした教室等を開催した。 1 認知症サポーター養成者数 2,970人 2 認知症徘徊高齢者家族支援サービス事業 10件
	117,468	
	20,295	
	232,500	
	<b>2,213,366</b>	
	50,000	【高齢介護課】 市長による成年後見制度の審判申立に係る経費及び後見人等の報酬の支援を行い福祉の増進を図った。 1 市長申立件数 5件 2 市長申立報酬助成件数 3件
	704,720	
	1,458,646	

4款 地域支援事業費

2項 包括的支援事業・任意事業費  
2目 任意事業費

(単位：円)

細目および細々目	節		細節
	区分	支出済額	
<b>004 その他の事業</b>			<b>3,777,894</b>
<b>01 その他の事業</b>	08 報償費	1,019,780	講師等謝礼 35,500 介護相談員謝礼 984,280
予算現額 4,960,000			
当初予算額 4,960,000			
補正予算額 0	11 需用費	0	消耗品費 0 印刷製本費 0
繰越予算額 0			
支出済額 3,777,894	12 役務費	172,864	通信運搬費 10,090 住宅改修支援事務手数料 149,100 傷害保険料 13,674
翌年度繰越額 0			
不用額 1,182,106	13 委託料	2,473,250	シルバーハウジング生活援助員派遣事業委託料 2,100,000 食の自立支援事業委託料 373,250
	19 負担金補助及び交付金	112,000	研修会等負担金 112,000

翌年度繰越額(継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>1,182,106</b>	
	390,220	【高齢介護課】 介護保険運営の安定化を図るとともに、高齢者が地域において安全・快適かつ自立して日常生活が送れるよう支援した。
	30,000	1 講演会・研修 虐待防止研修 開催回数 1回 参加人数 61人
	67,136	2 介護相談員派遣事業 介護相談員 6人 相談員訪問事業所 7か所 介護相談員訪問日数 110日 利用者面談件数 1,387件
	626,750	3 シルバーハウジング生活援助員派遣事業 安否確認 9,232件 生活相談 48件
		4 食の自立支援事業 利用者 9人 配食数 693食
	68,000	5 介護保険住宅改修支援事業 (1) 住宅改修に関する研修会 開催回数 1回 参加人数 72人 (2) 住宅改修費申請書類作成支援 作成手数料支払件数 71件

1項 基金積立金  
1目 介護保険給付費準備基金積立金

<b>001 介護保険給付費準備基金積立金</b>			<b>112,464,334</b>
<b>01 介護保険給付費準備基金積立金</b>	25 積立金	112,464,334	介護保険給付費準備基金 112,464,334
予算現額 112,510,000			
当初予算額 10,000			
補正予算額 112,500,000			
繰越予算額 0			
支出済額 112,464,334			
翌年度繰越額 0			
不用額 45,666			

	<b>45,666</b>	
	45,666	【高齢介護課】 介護保険事業に要する費用の不足額に充てるため、第1号被保険者の保険料の剰余分を介護保険給付費準備基金へ積み立てた。

1項 公債費  
1目 利子

<b>001 一時借入金利子</b>			<b>0</b>
<b>01 一時借入金利子</b>	23 償還金利子及び割引料	0	一時借入金利子 0
予算現額 10,000			
当初予算額 10,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 0			
翌年度繰越額 0			
不用額 10,000			

	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 地方自治法第235条の3による一時借入金を借り入れた場合の利子であるが、該当借入金なしのため未執行となった。

4款 地域支援事業費 5款 基金積立金 6款 公債費

1 項 償還金及び還付加算金  
1 目 第1号被保険者保険料還付金

(単位：円)

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 還付金</b>			<b>2,170,850</b>
<b>01 還付金</b>	23 償還金利子 及び割引料	2,170,850	還付金 2,170,850
予算現額	3,000,000		
当初予算額	3,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	2,170,850		
翌年度繰越額	0		
不用額	829,150		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>829,150</b>	
	829,150	<p>【高齢介護課】</p> <p>65歳以上の第1号被保険者の保険料について、過年度の過誤納金還付を行った。</p> <p>1 被保険者の死亡、転出等に伴う更正のため過納となった場合</p> <p>2 誤納による収納があった場合</p> <p>(還付人数 380人)</p>

1 項 償還金及び還付加算金  
2 目 償還金

<b>001 償還金</b>			<b>57,779,373</b>
<b>01 償還金</b>	23 償還金利子 及び割引料	57,779,373	国県支出金等返還金 57,779,373
予算現額	57,780,000		
当初予算額	3,000,000		
補正予算額	54,780,000		
繰越予算額	0		
支出済額	57,779,373		
翌年度繰越額	0		
不用額	627		

	<b>627</b>	
	627	<p>【高齢介護課】</p> <p>国、県等の補助金については、翌年度実績報告により確定するため、精算により生じた交付超過額を返還した。</p>

1 項 償還金及び還付加算金  
3 目 第1号被保険者還付加算金

<b>001 還付加算金</b>			<b>0</b>
<b>01 還付加算金</b>	23 償還金利子 及び割引料	0	還付加算金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

	<b>10,000</b>	
	10,000	<p>【高齢介護課】</p> <p>65歳以上の第1号被保険者に還付金を還付し、又は充当する場合に、その還付金等の額に加算される利子であるが該当支出なしのため未執行となった。</p>

7款 諸支出金

1 項 償還金及び還付加算金

4 目 高額介護サービス費貸付金

(単位：円)

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 高額介護サービス費貸付金</b>			<b>0</b>
<b>01 高額介護サービス費貸付金</b>	21 貸付金	0	高額介護サービス費貸付金 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 高額介護サービス費又は高額介護予防サービス費が支給されるまでの間、当該介護サービス費等に係る費用を貸し付けることにより、介護保険サービスの利用者負担を軽減するが、該当事例なしのため未執行となった。

2 項 延滞金

1 目 延滞金

<b>001 延滞金</b>			<b>0</b>
<b>01 延滞金</b>	23 償還金利子及び割引料	0	延滞金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 過誤納により生じる還付金に対する延滞金であるが、該当延滞金なしのため未執行となった。

1 項 予備費

1 目 予備費

<b>001 予備費</b>			<b>0</b>
<b>01 予備費</b>			
予算現額	597,009,000		
当初予算額	113,112,000		
補正予算額	483,897,000		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	597,009,000		

	<b>597,009,000</b>	
	597,009,000	【高齢介護課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を計上したが、該当支出なしのため、未執行となった。

7款 諸支出金 8款 予備費